令和８年度　日置市立日吉学園
立志　友愛　克己　やさしく　かしこく　たくましく
令和８年度１０月号

せっぺ　翔べ

当たり前は、当たり前じゃない

日置市立日吉学園
校長　松元　智

9月の全校朝会では、子どもたちに「自分の命は自分で守る」という話をしました。危険なことを避けること、ルールを守ること、困ったときには大人に相談することなど、一つ一つの行動が自分の命を守ることにつながります。

そして、命を守ることと同じように大切なのが、「自分の健康を守ること」です。健康な体があってこそ、学び、遊び、友達や家族との時間を楽しむことができます。

特に、むし歯は放置しても自然に治ることはありません。進行すると痛みが出たり、食事や学習に影響したりすることもあります。しかし、子どもだけで治療を受けることは難しく、受診には保護者の皆様の協力が必要です。子どもの健康を第一に考え、治療勧告を受けられた場合は早めの受診をお願いいたします。受診後は治療報告書の提出にご協力ください。日吉学園では、子どもの健康を一番に考え、治療率100％を目指しましょう。

また、テレビやゲーム、スマートフォン、パソコン、タブレットなどのメディアとの付き合い方についても、ご家庭での見守りをお願いいたします。夜遅くまで使用すると、睡眠不足や生活リズムの乱れにつながり、心身の健康を害します。日置市では、「夜9時以降は携帯電話・スマートフォン・ゲーム等の使用を控える」ことを推奨しています。

この夏は、地震や大雨などの自然災害が発生しました。また、水の事故によって尊い命が失われるという大変痛ましい出来事もありました。命はかけがえのないものでありながら、時として一瞬の出来事で失われてしまうことがあります。また、健康も同じです。健康なときにはそのありがたさに気付きにくいものですが、病気やけがをしたときに初めて、その大切さを実感することがあります。

朝、元気に起きられること。ご飯をおいしく食べられること。学校へ通えること。友達と笑顔で話せること。家族と一緒に過ごせること。どれも当たり前のように感じますが、本当は決して当たり前ではありません。命があり、健康であるからこそできる大切なことです。

だからこそ、日々の生活に感謝する気持ちをもち、自分の命と健康を大切にしてほしいと願っています。そして、成長途中にある子どもたちの命と健康を守るためには、学校だけでなく、ご家庭の協力と見守りが欠かせません。

子どもたちは、多くの人に支えられながら成長しています。保護者の皆様の温かな声かけや生活習慣への配慮、健康管理が、子どもたちの健やかな成長につながります。これからも、学校と家庭が力を合わせ、子どもたちが毎日元気に、そして笑顔で学校生活を送ることができるよう見守っていきたいと思います。

保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



いも堀り体験

9月24日(木)に1・2年生が芋堀り体験を行いました。1学期に苗を植えて、つる切りなど丁寧に育ててきた芋だったため、「大きくなっているかな」などドキドキしながら収穫しました。「とれた！」と満面の笑みでたくさんの芋を収穫しました。

今回収穫した芋は、さらにおいしくするために 1 ヶ月ほど寝かしてから、持ち帰ります。



社会人に学ぶ



9月29日(火)に、7年生の授業に、元サッカー選手の田上裕さんをお招きし、生徒へ「夢や目標をもつことの大切さ」について講話をしていただきました。

「大きな目標ではなく、自分にできる小さな目標を立て実行すること」「続けるには、人前で『やります』と言うこと」「坂道ダッシュを続けたことでレギュラーになれたこと」「2ヶ月続ければ、習慣となり、苦にならなくなること」

さらに、「2秒ルールを自分に与えよう。」と言いました。質問されたら2秒以内に挙手し、それから考えることで、思考を活発に働かせることができる。など、思春期の生徒にとって興味のある講話をしていただきました。

アレックス先生



9月から ALT（外国語指導助手）がアレックス先生になりました。

イギリス出身で、ユーモアがあり、とても優しい先生です。

本校と吹上地域の小中学校を兼務する形となります。

児童生徒が外国語に親しめるようになることを願っています。

10 月の主な行事予定

10月		
1	木	【前】身体計測・視力検査 【後】8年修学旅行(3日目)
2	金	【前】3～6年交際交流学習
6	火	多校種参観
7	水	【前】6年研修旅行(1日目) 【後】地区新人戦大会(～9日)
8	木	【前】6年研修旅行(2日目) 【前】4年高齢者疑似体験
9	金	【前】6年研修旅行(休養措置日) 【前】1～4年一日遠足
14	水	【後】生徒会役員改選
15	木	【前】保幼小交流会
29	木	音楽祭・文化祭

不審者対応避難訓練

9月25日(金)に、不審者が学園に侵入した場合や登下校時に遭遇した場合を想定した避難や危険回避の行動について避難訓練をいました。

講師の警察官(潟山さん)から「いかのおすし」「自分の命は自分で守る」ことの大切さについて、分かりやすく説明していただきました。



人権教室



9月28日(月)に、人権擁護委員の中原さんをお招きして人権教室を行いました。

子供たちは「いじめは人を傷つけるので、してはいけないと思いました。」と感想を述べていました。

修学旅行



9 月29(火)～10月1日(火)の間、8 年生が修学旅行に行ってきました。

平和公園での写真撮影を皮切りに、原爆資料館(被爆者講話・展示見学)＝長崎スタジアムシティ＝グラバー園＝龍登園(昼食)＝太宰府天満宮＝マリンワールド海の中道＝キャナルシティ博多＝グリーンランドを巡りました。

生徒は、長崎・福岡・熊本方面の自然、文化、歴史、経済、産業などを直接見聞することを通して、見識を広め、向学の精神を養うことができました。

また、平和であることのすばらしさを学び、世界平和を希求していく心情を育てようとすることができました。

令和8年度「全国学力・学習状況調査」結果について

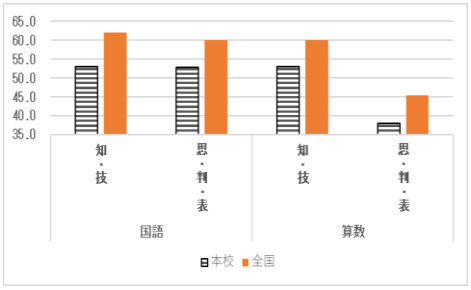
今年の4月に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果が出ました。この調査は，小学校6年生と中学校3年生を対象とした学力検査＆質問紙によるアンケートで，「国のスタンダード（基準）で見た子どもたちの現在の姿」が分かります。加えて，教える側の指導の振り返りにもなる，言わば「学校，家庭，地域の通知表」でもあります。以下にその結果を掲載します。

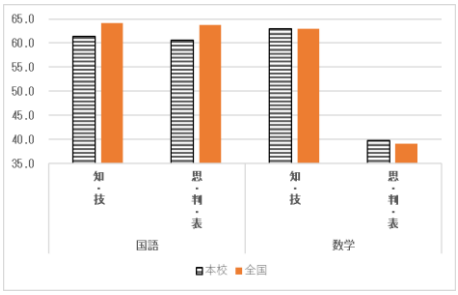
まずは学力検査です。これは，国語，算数（数学）を対象とした検査で，「知識・技能」や「思考力・判断力・表現力」などが身に付いているかを確認するテストです。

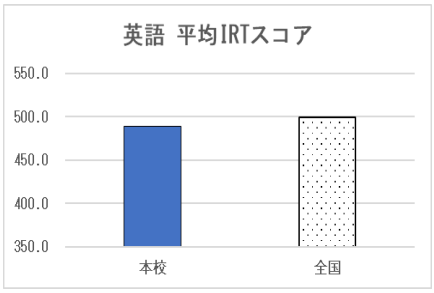
※　国語・算数（数学）の数値は，全国の平均点との差を表しています。

※　後期英語のIRTとは、児童生徒の正答・誤答が、問題の特性（難易度、測定精度）によるものなのか、児童生徒の学力によるものなのかを区別して分析し、児童生徒の学力スコアを推定し、500 を基準にした得点で表したものです。（左：本校、右：全国）

（前期 6 年生）　　（後期 9 年生）



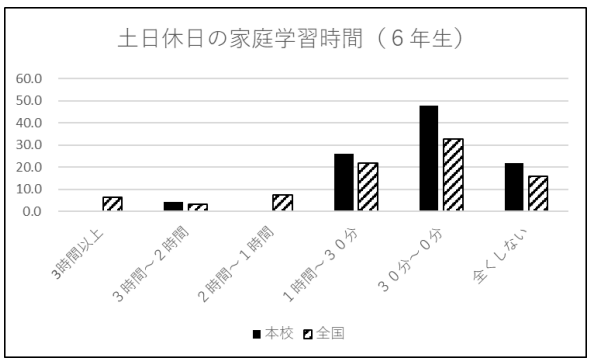


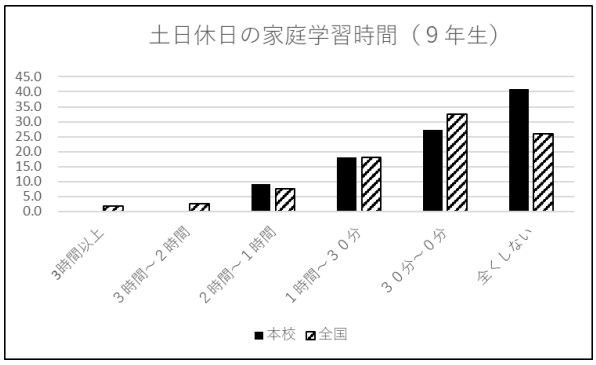


【6 年生】
- 全ての観点で全国平均を 7～9 ポイント下回る。
- 特に算数の「思考・判断・表現」が 38.0%と低い。
- 基礎的な知識・技能だけでなく、考えを説明したり、活用したりする力にも課題がある。

【9 年生】
- 数学は全国並み。
- 数学の「思考・判断・表現」は全国を上回る。
- 国語と英語は、全国との差は小さい。

次に，家庭学習に関する質問紙（アンケート）による調査の結果





本校の児童生徒の土日・休日における家庭学習時間を全国と比較すると、「30 分未満」や「全くしない」と回答した割合が高い状況が見られました。その一方で、1時間以上学習する児童生徒の割合は全国より少なく、休みの日の家庭での学習習慣に課題があることがうかがえます。

学力の向上には、学校での学習だけでなく、家庭で継続して学ぶ習慣を身に付けることが大切です。毎日少しずつでも学習を積み重ねることで、授業で学んだ内容の定着が進み、考える力や表現する力の向上にもつながります。

家庭学習は長時間行うことが目的ではありません。まずは「毎日机に向かう習慣を付けること」が大切です。読書や音読、漢字や計算の復習、自主学習など、短い時間でも継続することで大きな力になります。

9年生にとっては進路実現に向けた大切な時期です。学校と家庭が連携しながら、子どもたちが自ら学ぶ力を育てていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。